

参加者の質問に対する回答（保留分）について

◎追浜コミュニティセンター（7月15日実施）

No.	質問の要旨	回 答
1	財政難で赤字があるはずだが、その返済分の予算は。	市債（借金）の返済分は、毎年度の公債費として予算計上しています。平成23年度は、新しく借り入れた市債は約157億円で、公債費として返済する額は約165億円（元金＋利子）となります。
2	佐原の避難所は安全性が確認された上で予算がついたのか。あそこは標高何メートルか。あの場所はかつて遊水地であり、他都市では遊水地を埋め立てたところでは液状化が起こっているが、そのような検討はなされたのか。	あの場所の標高は3～4メートルであり、かつては水田でした。ボーリング調査の結果、20数メートルあたりに岩盤があります。今回、岩盤まで杭を打ち込み、その上に建物を建てるという措置により対応します。ちなみに3月11日の地震の際、佐原で液状化の報告は上がっておりません。

◎西コミュニティセンター（7月15日実施）

No.	質問の要旨	回 答
1	市税滞納は前年度何パーセントであったか。	市税徴収率は22年度決算見込み現年度調定分98.3%でしたので、1.7%になっております。
2	役所屋はいらないのではないかと。7～8時まで働いているのは職員。そのくらいの時間まで働けるなら市役所の窓口をそのくらいの時間までやればいいことでは。窓口業務を遅くまでやって、役所屋撤退すればその分予算が浮くのでは。市役所の勤務体系を朝型と夜型のようなフレックスのようにすれば労働時間を増やすことなく対応できるのではないかと。また、それぞれの公共料金が違う窓口でないと払えないという現状はおかしい。	役所屋は、市民の方が市役所、行政センターまで出向かなくとも利用しやすい場所に開設し、多くの方に利用されております。ただ、様々な課題は抱えており、議会でも議論を行っていますが、今後も継続して検討してまいります。
3	学校閉鎖後の跡地利用が決まらずそのままになっているところが多い。閉鎖するなら普通の事業なら次の事業計画があつてしかるべきではないか。	学校の跡地利用については閉鎖になってから初めて利用について検討が始まります。その為、事前に検討する事は出来ません。今後はより市民に有益な利用ができるよう売却も含め検討してまいります。

4	市が受け付けた宅地開発において、完成した件数と未完成の件数について教えてほしい。	平成 22 年度の開発許可件数は 84 件で、着済み 79 件、未着手 5 件です。
---	--	--

◎浦賀コミュニティセンター（7月22日実施）

No.	質問の要旨	回 答
1	市には食品の放射能を測るサービスはないのか。	市には食品の放射能を測る機器はありません。神奈川県が玉子、茶、牛乳、野菜、肉、魚介などの検査を行っており、産地、結果などが県のホームページ上で公開されています。
2	校庭芝生化を平成 23 年度に実施する学校はどこか。	高坂小、大塚台小の 2 校です。